

日本精神保健看護学会

-The Japan Academy of Psychiatric and Mental Health Nursing-

ニュースレター 第27号
平成11年12月25日

事務所：〒113-8622
文京区本駒込5-16-9
日本学会事務センター
(理事長 中山洋子)
TEL：03-5814-5810
FAX：03-5814-5825

日本精神保健看護学会
第10回学術集会のご案内

テーマ：「看護理論とその精神科実践への適用」

日時：2000年6月3日（土）4日（日）

場所：福島県立医科大学看護学部（福島市）

講演者：Patricia Underwood, PhD, RN（兵庫県立看護大学）

Philip J Barker, PhD, RN（イギリス：University of Newcastle）

これまで学術集会は、日本赤十字看護大学、北里大学看護学部、聖路加看護大学と首都圏で開催してきましたが、第10回は東京を離れ、福島市で行うことになりました。そして、テーマは「看護理論とその精神科実践への適用」とし、精神看護学で用いられる「セルフケア理論」や「人間関係論」などの看護理論に焦点を当てることにいたしました。

精神看護学を教育においても看護実践においても一つの看護の専門領域として確立するという事は、本学会がめざしてきたことでもあります。平成9年の看護婦学校養成所指定規則の改正で、教育内容に「精神看護学」が看護専門科目として立てられ、また臨床においては精神看護のSpecialistとして活躍する看護婦・看護師も増えてきました。21世紀を目前にした今、私たちは、これまでの精神看護の考え方をふりかえり、新しいビジョンのもとに精神看護学を発展させていく必要があります。

第10回の学術集会は、看護の質を上げていくために看護理論をどのように活用していけるかを討論しようというものです。講演やそれを受けての討論のしかたも、これまでとは違ったものにしよう準備をすすめております。講演者としてお招きすることになっておりますアンダーウッド先生は、1980年代より日本においてOrem-Underwood Modelの実践を試みている精神看護学の専門家です。兵庫県立看護大学で、約8年、学部や大学院で教えておられます。また、バーカー先生は今回初めての来日ですが、英国の精神看護学の教授で、日本の禅(Zen)にも深い関心を寄せられているようです。

6月の福島は、緑の美しい季節です。温泉につかりながら、皆様と精神看護学とその実践についての熱い議論を戦わすことが出来ればと思います。（理事長 中山洋子）

第10回日本精神保健看護学会総会・学術集会のお知らせ

記念すべき第10回日本精神保健看護学会総会・学術集会は、下記のように開催されます。

とき：平成12年6月3日（土）、4日（日）

ところ：福島県立医科大学看護学部（福島市）

参加費：会員 5,000円、非会員 7,000円

院生・学部生 3,000円

（但し学生参加費は振り込みのみ、事前に教員を通じてまとめて申し込んでください。）

《一般演題募集について》

本学会では会員相互の意見・情報の交換、交流を重視し、参加型の学会として、十分なディスカッションの場を設けております。萌芽的研究、実践報告など、研究として発展段階にある演題も大いに歓迎しております。

会員の皆様の日頃の研究・実践の成果を発表する場として、どうぞふるってお申し込みください。

1. 発表ご希望の方は、本号（第27号）ニュースレターに同封のハガキにて、演題名をお申し込みください。（平成12年2月15日必着）

2. 演題を登録された方には、のちほど抄録用原稿用紙をお送り致します。

抄録の締切は平成12年3月15日必着です。

第4期役員選出選挙について

平成12年6月30日をもって当学会の現役員任期が終了致します。このため次期役員選出選挙が行われます。

選挙は日本精神保健看護学会会則および役員選出選挙規約に基づき、下記のように理事10名、監事2名の選出を行います。理事および監事候補者は、あらかじめ役員推薦委員により12名が推薦されます。2月中旬には投票用紙を郵送致しますので、信任・不信任のご投票をお願い致します。

選挙方法

役員候補者の信任、不信任投票
投票方法は郵送による

選挙日程

投票用紙発送：平成12年2月中旬

投票締切：平成12年3月31日

開票：平成12年4月中旬

開票結果報告：開票結果は総会で承認された後、
総会およびニュースレターで報告されます。

選挙に関するお問い合わせは、文書で下記の推薦・選挙管理委員会までお願い致します。

〒181-0015東京都三鷹市大沢2-20-36 医療法人社団碧水会長谷川病院看護部内

日本精神保健看護学会推薦・選挙管理委員会（担当：深沢）

（編集委員：田中美恵子、岩瀬信夫、中山洋子、若狭紅子、菅原とよ子、川添由紀、青本さとみ）